



市報 ひがしまつしま

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

HIGASHIMATSUSHIMA PUBLIC RELATIONS

- 特集 認知症の方・その家族を「支える人」「支える制度」を知る ----- P2～P4
- まちの情報広場 ----- P5～P8、P14～P15
- 市民協働のまちづくり ----- P9
- City View ----- P10～P11
- もっと知りたい!ひがしまつしま・縄文村だより P12～P13
- 生活情報 ---- P16～P17 ●ヘルシーインフォメーション P18
- 戸籍のまど ほか ---- P19 ●市民のカレンダー ----- P20

“海と大地”子ども交流事業2024



▲更別村での入村式



▲更別村の子どもたち



▲市役所での解団式



▲スピードスケート体験

仲間と成長した夏

8月2日～5日、本市と友好姉妹都市の北海道更別村との「“海と大地”子ども交流事業2024」が実施され、市内小学校5・6年生9人が更別村を訪問しました。更別村の児童と一緒に共同宿泊や酪農体験・スピードスケート体験などさまざまな活動を行い、絆を深めました。

宮城県北方領土青少年等現地視察



▲市役所での壮行会



▲望郷の岬公園（四島のかけ橋）訪問



▲北方四島交流センター（三・ホ・ロ）施設見学

8月7日～9日、市内3中学校各6人、計18人が北海道根室市、中標津町などを訪れ、北方領土青少年現地視察を行いました。北方領土館や北方四島交流センターなどで語り部の方たちから話を伺い、北方領土問題の理解を深めてきました。令和7年2月7日の「北方領土の日」には、現地視察に参加した生徒たちが、実際に「宮城県東松島集会」の場で体験発表を行います。

夏休み期間中、市内の小中学生が東松島市を飛び出し、様々な交流や学習を行いました。学校の垣根を越えて、仲間と共に学んだ経験は大きな財産となりました。

東京都大田区子ども交流



▲JALスカイミュージアム



▲マースク社のコンテナ集積施設



▲大田区児童との麦わら細工作成



▲市コミュニティセンターでの出発式

7月30日～8月1日、本市と友好都市である東京都大田区に市内の小学5年生18人が訪問し、大田区の児童と交流しました。また本市と所縁のある企業の施設見学として、JALスカイミュージアムやマースク社のコンテナ船・コンテナ集積施設を見学し、見聞を広めてきました。

おにぎり大使派遣事業



▲市役所での派遣事業報告会



▲ホームステイ先のホストファミリーと



▲おにぎり作りで文化交流

7月24日～30日、「おにぎり大使」として石巻地方からオーストラリアに中学3年生32人が派遣されました。本市からは市内3中学校6人が団員として参加。シドニー周辺の見学や学校訪問による文化交流、体験学習、ホームステイを行いました。8月8日には市役所で報告会を実施。「自分の現状の英語だけでは会話が難しかった。もっと勉強して話せるようになりたい」などと今後につなげる経験を得たことを伝えていました。

～認知症の方・その家族を「支える人」「支える制度」を知る～



認知症になっても安心して暮らし続けられる「東松島市」へ

超高齢社会を迎えた日本では、2025年には65歳以上の5人に1人が認知症になると推計されています。もしも自分や家族が認知症になったらと考えた場合、これまでの暮らしにどのような影響や変化が生じるのかなど不安を抱える人も少なくないようです。本市では、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けられるように、認知症の方や家族を支援する制度の充実に取り組んでいます。世界アルツハイマー月間（※）である9月にあわせ、認知症の方や家族を「支える人」と「支える制度」について紹介します。

※世界アルツハイマー月間とは…1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)は世界保健期間(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓蒙を実施しています。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、アルツハイマー病等に関する認識を高め、世界の認知症の方と家族に援助と希望をもたらすことを目的に様々な取組を行っています。

～地域で認知症の方を支える「人」を知ろう～ 「認知症地域支援推進員」を知っていますか？

認知症地域支援推進員は、認知症の方やご家族の相談支援を行っていますので、ぜひご相談ください。

東松島市は認知症の方やご家族が、住み慣れた地域で、地域の皆さんや医療・介護の専門職など、様々な方と連携しながら、認知症になっても安心して暮らし続けられる「東松島市」を目指し活動しています。

東松島市には、宮城県内で1番多い19人の認知症地域支援推進員が配置され、認知症を知っていただく活動や、認知症に関する相談支援を行っています。

① 末永 美雪

② コミュニティケアプラザぱんぷきん

③ 大塩字緑ヶ丘三丁目 5-15

④ 0225-98-9145

A

① 小川 和也

② グループホームあさぎり

③ 赤井字川前四 311-1

④ 0225-83-4007

M

① 古山 静子

② グループホーム日和

③ 赤井字台 94-1

④ 0225-24-9881

L

① 木島 美季

② グループホームすみちゃんの家

③ 小野字中の関 6-2

④ 0225-87-2311

B

① 伊藤 純子

② 西部地域包括支援センター

③ 小野字中の関 6-2

④ 0225-90-3757

B

① 香味 尚之

② 東松島市認知症地域支援コーディネーター

③ 小野字中の関 6-2

④ 0225-90-3757

B

① 伊東 秀晃

② 北原ライフサポートクリニック東松島

③ 野蒜ヶ丘二丁目 25-1

④ 0225-98-5571

C

① 佐藤 恵美

② いろどりの丘

③ 野蒜ヶ丘二丁目 25-2

④ 0225-98-5571

C

① 菅原 暁

② グループホームやすらぎ

③ 野蒜ヶ丘三丁目 27-2

④ 0225-98-9642

D

① 戸澤 由理

② デイサービスアートステージ

③ 新東名四丁目 6-3

④ 0225-88-4383

E

① 高橋 恵美子

② 認知症サポーター代表

③ 市内全域

④ 080-5578-1165

① 矢本東

② 矢本西

③ 矢本字大田 81

④ 0225-83-1966

I

① 阿部 由希子

② 仁明会東松島居宅介護支援事業所

③ 矢本字大林 2-2

④ 0225-83-8108

H

① 佐藤 智美

② グループホームさざなみ

③ 矢本字寺前 247

④ 0225-82-1178

G

① 大垣 優子

② 訪問看護ステーションあおい

③ 矢本字鹿石前 109-4

④ 0225-24-9056

F

① 山崎 望美

② 中部地域包括支援センター

③ 小松字上浮足 182-11

④ 0225-84-3811

J

① 高橋 かおる

② 中部地域包括支援センター

③ 小松字上浮足 182-11

④ 0225-84-3811

J

① 吉田 結里枝

② 東松島市認知症総合支援コーディネーター

③ 小松字上浮足 182-11

④ 080-1856-2531

J

① 今泉 ひろみ

② 東部地域包括支援センター

③ 矢本字大田 81

④ 0225-83-1966

I

① 赤井

② 矢本東

③ 矢本西

④ 大曲

M

① 大塩

② 小野

③ 野蒜

④ 宮戸

A

①名前

②所属機関・団体

③所在地

④電話番号

認知症カフェで、心も身体もリフレッシュ！～新しい趣味や友達を見つけよう！～

認知症カフェとは認知症に関心がある方はもちろん、どなたでも集まって語り合える場所です。
みんなでおしゃべりやゲームをしたり、新しい趣味を見つけたり、新しい友達を作ることができます。
介護の専門職が開催していますので、認知症についての不安や知りたいことがある方は気軽に相談ください。

名称	カフェの様子	9月・10月開催日	概要	活動PR
やすらぎ カフェ		9月12日(木) 10時～12時 お茶会と民謡鑑賞	毎月第2木曜日 10時～12時 ■場所 特別養護老人ホーム 不老園内 鳴瀬デイサービスセンター (野蒜ケ丘三丁目27-1) ■問 特別養護老人ホーム不老園 ☎98-7110	月変わりに体操や講師を招いての講話、手芸 や認知症予防に料理を作るなどの催しをして います。お茶飲みをしながら専門職への相 談も出来ますので、ぜひ気軽にお越しくださ い。
AYA café (彩カフェ)		9月13日(金) 14時～16時 ♪開催内容について はお楽しみに♪	毎月第2土曜日 14時～16時 ■場所 いろどりの丘 (野蒜ケ丘二丁目25-2) ■問 小規模多機能型居宅介護 いろどりの丘 ☎98-5571	いろどりの丘のAYACaféはあなたの生活に いろどりを添えます。年間を通して季節を感じ る行事や地域の文化、風習を大事にするこ とにも得意なことや好きなことを生かした活 動をします。あなたらしい時間を過ごしてみ ませんか。
そよ風カフェ		9月15日(日) 10時～12時 棒体操	毎月第2日曜日 10時～12時 ■場所 赤井市民センター (赤井字川前三189-1) ■問 特別養護老人ホーム 矢本華の園 ☎82-1165	簡単なゲームや体操など、軽運動を中心に身 も心もリフレッシュしていただけるような活 動を毎月企画しています。医療・福祉の専門 職による様々な情報提供や相談も随時行っ ていますので気軽に参加ください。
大塩 さくらかふえ		9月21日(土) 10時～12時 参加者同士のお話会、 軽運動、その他	毎月第4土曜日 10時～12時 ■場所 大塩市民センター (大塩字中沢26-1) ■共催 いずみの郷・さつき苑・ ぱんぷきん矢本 ■問 (代)ぱんぷきん矢本 ☎98-9145	大塩さくらかふえはお茶を飲みながら楽しく 語り合ったり、学んだりできる地域の繋がり を大事にする場です。子どもから大人まで誰 でも参加できるオープンな場となっています ので、皆さんの参加をお待ちしています。
日和カフェ		9月28日(土) 10時～12時 情報交換・認知症予防 体操	毎月第4土曜日 10時～12時 ■場所 グループホーム日和 (赤井字台94-1) ■問 グループホーム日和 ☎84-1221	GH日和敷地内で開催しており参加者の希望 も取り入れ、ゲーム体操・カラオケ・ものつく りなど、日々の生活で不安、困り事相談くだ さい。専門職も参加しています。ぜひ一度参 加ください。一緒に笑いましょう。
Café de めえめえ		9月29日(日) 10時～12時 やぎ山公園祭りとコラ ボし、バーベキュー	毎月第3日曜日 10時～12時 ■場所 ケアハウスはまなすの里内 Cooking Café Ji-Ji (小野字中の関6-2) ■問 社会福祉法人ことぶき会 ☎87-2311	Café de めえめえは、メインの活動はお料理 です。皆さんからのリクエストメニューを販 やかにおしゃべりしながら作ります。お料理し ながらお話したり、気軽に専門職に相談をす ることもできます。興味のある方は問い合わ せください。
カフェ きんもくせい		10月5日(土) 10時～12時 ♪開催内容について はお楽しみに♪	毎月第1土曜日 10時～12時 ※1月は第2土曜日 ■場所 特別養護老人ホーム やもと赤井の里 (赤井字川前四番83) ■問 特別養護老人ホーム やもと赤井の里 ☎84-1888	大好評の月替わりワークショップと専門スタ ッフ充実。 クラフト作品を創ったり、おやつを作ったり、 時には脳トレや健康講和も企画します。チラ シを見て「なんか面白そう!」と思ったら、ぜひ 遊びに来てください。

認知症家族の会・本人ミーティングの開催について

東松島市認知症本人ミーティング

認知症本人ミーティングは認知症本人の方の交流の場です。自身のことで困って
いること・不安なこと・やってみたいことなど何でもお話しませんか。

認知症家族の会

認知症の家族の会も同日に別室で開催します。毎日の介護について一人で抱え
込まずに語り合いませんか。認知症の介護の経験者とお話しができます。また、介護
の専門職への相談も行えるので気軽に参加ください。

- 日時 9月18日(水) 10時～11時30分
- 場所 矢本西市民センター 多目的室
- 内容 当事者および家族の情報交換、専門職への相談
- 参加費 無料
- 持ち物 飲み物などを持参ください。
- 対象 認知症の方が身近にいる方・当事者(診断の有無は問いません)
- 申込 9月13日(金)までに、下記まで連絡ください。

また、感染症拡大の影響により、急きょ開催中止となる場合がありますので、ご了承ください。

- 問 東松島市認知症総合支援コーディネーター 吉田 ☎080-1856-2531



▲認知症家族の会・本人ミーティングの様子

「東松島市 チームオレンジ」～認知症の方とその家族を支える仕組みづくり～

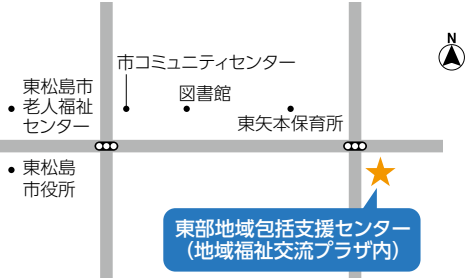
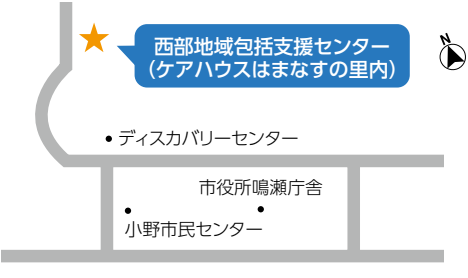
チームオレンジとは近隣の認知症サポーターがチームを組み、**チームメンバーの経験や力量を踏まえて「できることをする」**ことで認知症の人やその家族が地域でその人らしい生活を送る支援を行う団体です。本市では、百歳体操サークルや認知症カフェなどが主体となるチームオレンジが5か所立ち上がっており、積極的に活動しています。興味のある方は、東松島市福祉課包括ケア推進係(☎内線1186)まで問い合わせください。

チーム名	チームオレンジの活動写真	概要	活動内容
お茶サロン谷地		■活動場所 谷地地区センター 農村婦人の家 (小松字中砂利田29-2) ■活動日時 毎週水曜日 9時30分～11時 ■活動母体 住民主体の介護予防「いきいき百歳体操」	・週1回百歳体操とお茶会を通じて、地域内で認知症の方の社会参加の場を提供。 ・地域内の認知症高齢者の生活状況や関わりなどについて情報共有を実施。 ・地域内で気になる高齢者がいた場合、ご近所として本人やその家族に参加の声がけを行っている。
チームオレンジやなぎ		■活動場所 グループホーム日和 (赤井字台94-1) ■活動日時 毎月第4土曜日 ■活動母体 認知症カフェ	・認知症カフェ参加者や近隣住民の見守りを中心に活動している。カフェでは参加者とのコミュニケーションを大切にしている。 ・認知症・物忘れ・尿漏れ・手指消毒についてなどミニ勉強会を実施。 ・積極的に認知症の本人や家族の参加を促している。
あおい見守り部会 チームオレンジ		■活動場所 あおい西集会所 (あおい一丁目10-2) ■活動日時 毎週火～土曜日 ■活動母体 3つの自治会が共同で活動する地区会が設置する高齢者等見守り部会	・月1回～2回地域の見守りを行っている。 ・火～土曜日まで集会所を常時開放(スタッフ常駐)し、茶話会等の通いの場として地域住民が利用している。 ・地区会において、さつま芋や枝豆などを栽培する農園を運営しており、農作業や収穫祭などイベントを実施している。
下町べっぴん 百歳体操		■活動場所 下町地区センター (矢本字町浦154) ■活動日時 毎週火・金曜日 ■活動母体 住民主体の介護予防「いきいき百歳体操」	・週2回百歳体操とお茶会を通じて、地域内で認知症の方の社会参加の場を提供。 ・話し合いを定期的に行い、地域内の認知症高齢者の生活状況や関わりなどについて情報共有を実施。 ・地域内で気になる高齢者がいた場合、近所として本人やその家族に参加の声がけを行っている。
そよ風		■活動場所 赤井市民センター (赤井字川前三189-1) ■活動日時 毎月第2日曜日 10時～12時 ■活動母体 認知症カフェ	・認知症カフェ参加者の見守りを中心に活動しており、移動が難しい方には送迎支援を行っている。 ・講話・歌・体操・脳トレ・制作など参加者の声を聴きながらコメンターでカフェ内容を検討し実施。 ・積極的に認知症の本人や家族の参加を促している。

「東松島市地域包括支援センター」に気軽にご相談ください

「地域包括支援センター」は、高齢者が安心・安全に暮らすため、さまざまなサポートを行います。

地域包括支援センターとは、高齢者の方を介護・福祉・健康・医療などの面から総合的に支えるための、総合相談窓口です。高齢者からの相談だけでなく、その家族や地域の方々からの相談にも、電話や来所(面接)、家庭訪問の方法で相談対応します。令和5年度の認知症に関する相談件数(延べ件数)は、1,521件あり、多くの方に相談をいただいています。誰かに相談したいけど誰に相談したらいいかわからないときなども、お気軽に問い合わせください。

東部地域包括支援センター (運営法人:東松島市社会福祉協議会)	中部地域包括支援センター (運営法人:医療法人 医徳会)	西部地域包括支援センター (運営法人:社会福祉法人ことぶき会)
■担当地区 赤井・大曲 ■住所 矢本字大溜81 地域福祉交流プラザ内 ☎83-1966	■担当地区 矢本東、矢本西、大塩 ■住所 小松字上浮足182-11 ☎84-3811	■担当地区 小野、野蒜、宮戸 ■住所 小野字中の関6-2 ☎90-3757
		

オレンジセーフティネット事業 ～認知症の方を地域で見守る～

オレンジセーフティネットとは、認知症の家族が家に帰ってこない“もしも”の時に、スマートフォンアプリを活用して、地域の搜索協力者に情報発信し、早期発見につなげるためのシステムです。

搜索対象者として誰が登録できるの？ 認知症の診断を受けている高齢者や認知症が疑われる高齢者を登録できます。

・**搜索対象者 62名 登録中**



搜索協力者も募集中

現在は福祉サービスの提供事業所や土木会社の従業員などと、市民個人の方が搜索協力者として登録されています。

本事業に理解いただける事業所、その他団体または個人の方の登録が可能ですが、アプリをダウンロードできるスマートフォン、アプリログイン用のメールアドレスが必要です。

・**搜索協力企業および事業所 30か所 登録中**

・**個人協力者 71名 登録中**

■問 東松島市役所福祉課包括ケア推進係 ☎内線1186



事業の詳細

9月10日～16日は自殺予防週間です



メンタルヘルス不調にならないために

メンタルヘルス不調を防ぐには、心の病気について知っておくことも大切です。病気の知識があれば予防法や対処法もわかるからです。自死者の90%以上は亡くなった時に精神疾患相当の状態と言われています。メンタルヘルス不調に係わる病気は、心が強い、弱いに関わらず、過度なストレスが続けば誰もがかかりうるものです。「こころの病気なんて自分には関係ない」、これが一番の落とし穴です。



キーワードはうつ・アルコール・不眠

ストレスはあると感じていても「まだまだ大丈夫」「メンタルヘルス不調というほどでもない」など不調の程度はなかなか自覚しにくいものです。働く人が陥りやすいメンタルヘルス不調の予兆として挙げられるのが「うつ気分」（うつ）、「過度の飲酒」（アルコール）、「睡眠障害」（不眠）です。これらの3つは互いに深く関係しており、最悪の場合は自死問題に発展してしまうこともあるので、軽視は禁物です。

アルコールそのものがうつ状態を引き起こし、うつをまぎらわすためにますます飲酒をすると、飲酒による衝動性が強化されます。また、うつ病の治療中はアルコールを飲まないようにすることが大切です。

自死を防ごう

日本の自殺率は世界的にみても高い水準にあり、深刻な社会問題です。うつ病などの心の病気が背景になっていることも多く、精神的に追い詰められて自ら命を絶ってしまうケースが後をたちません。

自死を防ぐには、本人の^{とろろ}日ごろのメンタル・ヘルスケアはいうまでもありませんが、最後の“砦”は本人が発する自死のサインを家族や周囲の人が見逃さないことです。

下記のチェックにあてはまる項目が多い人は、ストレスが心の大きな負担となっている状態かもしれません。生活全般や仕事を見直してみるとともに、休養をとったり、医療機関などに相談・受診をしたりするなど、早めの対策をとりましょう。



Check! 気になることはありませんか？

～あてはまるものに☑（チェック）を入れてみましょう～

うつ気分

- ☐ 毎日楽しいことがない
- ☐ つらい気持ちや気分の落ち込みが続いている
- ☐ たいしたことをしていないのにすぐ疲れる
- ☐ 原因がわからない身体の不調が続いている

過度の飲酒

- ☐ 飲酒量が以前より増えている ☐ 毎日、飲酒している
- ☐ 睡眠薬代わりに寝酒を習慣にしている
- ☐ 記憶を失うまで飲んでしまう

睡眠障害

- ☐ 寝つきが悪い ☐ 早朝に目が覚める

相談窓口～つなぎ先～

こころの健康、悩みなどの相談を受け付けています。

<思い悩んでいる方、誰かに話を聞いてほしい方へ>

相談窓口	電話番号	問い合わせ先
よりそいホットライン (一般社団法人社会的包摂サポートセンター)	☎0120-279-226	年中無休24時間受付 (通話無料)
自殺予防いのちの電話	☎0120-783-556	毎日16時～21時(通話無料) ※毎月10日は午前8時～翌朝8時
宮城県自死対策推進センター (みやぎほっとするーセンター)	☎0229-23-0028	平日 9時～16時 (祝日、年末年始除く)
夜間こころの相談窓口	☎0229-23-3703	通年 午後5時～午前2時
こころの健康相談 統一ダイヤル	☎0570-064-556	月～金 18時30分～22時30分 (22時まで受け付け)



<こころやかからだ、経済面等の 個別相談をしたい方へ>

相談窓口	相談内容	相談日程	問い合わせ先
健康推進課 健康支援係 (東松島市役所)	こころやかからだに関する相談 (訪問、電話相談可)	8時30分～ 17時15分 (土日祝除く)	☎0225-82-1111
くらし安心 サポートセンター (社会福祉協議会)	失業、家計、経済面の相談 (訪問、電話相談可)	8時30分～ 17時15分 (土日祝除く)	☎0225-98-6925
宮城県東部保健福祉 事務所母子障害班	精神科医や精神保健福祉士等 による個別相談 ※事前予約	8時30分～ 17時15分 (土日祝除く)	☎0225-95-1431
宮城県精神保健 福祉センター	こころの相談電話 来所による相談 ※事前予約	【こころの相談電話】 ☎0229-23-0302 (平日9時～12時、13時～17時) 【来所による相談】※事前予約 ☎0229-23-1603 (平日8時30分～17時)	

<チャット形式で相談したい方へ (SNS相談窓口)>

相談窓口	方法	相談時間	詳しい内容
生きづらびっと	LINE Facebook WEB	毎日 8時～22時30分 (22時まで受付)	
こころのほっと チャット	LINE Facebook チャット	第1部 9時～11時50分 (11時まで受付) 第2部 12時～15時50分 (15時まで受付) 第3部 17時～20時50分 (20時まで受付) 第4部 21時～23時50分 (23時まで受付) 早朝月曜 4時～6時50分 (6時まで受付) 最終土日 0時～5時50分	
チャイルド ラインチャット ※18歳以下の 子ども対象	チャット	二次元コードから チャットラインカレンダーを ご覧ください	

まちの情報広場

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX 82-8143
〈東松島市内での固定電話の市外局番 0225〉

10月1日から高齢者インフルエンザおよび新型コロナウイルス感染症の定期予防接種が始まります



■予診票の発送

接種対象者①の方へは9月27日までに住所へ届くように発送しますが、件数が多いため、同世帯であっても同日に届かない場合がありますのでご了承ください。なお、接種対象者②の方で接種を希望する方は下記担当まで問い合わせください。

■予約の方法について

予診票に同封している医療機関一覧表をご覧ください、各自で予約してください。ただし、予約は予診票が届いてから行ってください。

■接種を受けるには本人の同意が必要です

接種を受ける際には、感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について、正しい知識を持ち、本人の意思に基づいて接種を判断いただきますようお願いいたします。受ける方の同意なく、接種が行われることはありません。

職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に対して差別的な対応をすることはあってはなりません。

	高齢者インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症
接種対象者	①昭和35年1月1日までに生まれた方で満65歳以上の方 ②満60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に障がいがあり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがあり、日常生活がほとんど不可能な方	
接種期間	令和6年10月1日から令和7年1月31日まで	
接種回数	接種期間内に各々1回	
接種費用 (医療機関での窓口負担額)	1,500円	3,000円

■接種対象者以外の接種 任意接種は助成対象外です。高齢者インフルエンザ予防接種は5,500円程度、新型コロナウイルス感染症予防接種は15,300円程度となる見込みです。ただし、ワクチン価格の変動や医療機関が自由に定めることができるため、金額は異なる場合があります。接種を希望する方は各医療機関へ問い合わせください。

■問 健康推進課予防健診係 ☎3124・3105



詳しくはこちら

受けよう健診 ～健診をまだ受けていない方へ～



9月14日（土）に矢本西市民センターで集団健診を実施します。また、真壁病院（写真右）では40歳以上の国保加入者を対象とした個別健診を実施しています。

今年度の健診をまだ受けていない方は、この機会に受診し、結果を自身の健康管理に活かしましょう。

健診を受けて健康を後押する地元企業の商品“ひがまつセレクション”をプレゼント（なくなり次第終了します）。



ショート動画

■問 健康推進課予防健診係
☎内線3105・3106



HPVワクチン（子宮頸がんワクチン）について



■対象

①標準接種対象者 中学1年生女子

※公費接種対象者（無料で接種できる方）：小学6年生～高校1年生相当年齢までの女子（平成20年4月2日生まれ～平成25年4月1日生まれ）

②接種機会を逃した方 平成9年度～平成19年度生まれの女性で接種を完了していない方

※②の接種機会を逃した方および今年度高校1年生の方は令和7年3月31日まで無料で接種できます。それを過ぎると有料の接種になります。初回接種から3回目完了までに約6か月かかります。令和6年9月30日までは初回接種を終えてください。

予診票の再発行は下記で承ります。

ワクチンの「意義・効果」「接種後に起こりうる症状」について、十分に理解したうえで接種してください。

■問 健康推進課予防健診係 ☎内線3105

『イト・イ～ナ健康myポイント』応募受付中です



『イト・イ～ナ健康myポイント』の応募を受け付けています。

健康myポイントとは、市民一人ひとりが楽しみながら健康づくりへの関心を高め、健康的な生活習慣の定着を推進する取り組みです。日々行った健康づくりの取り組みを自身で記録しながら健康ポイントを貯めることで、景品がもらえます（参加者全員に「ゆふとクーポン利用券」、初めての参加者には「500円分QUOカード」、ほか抽選で94名様に記念品を贈呈）。ぜひ、日々の健康づくりに役立てください。

■応募用紙配付場所 各市民センター、市役所（矢本庁舎、鳴瀬庁舎、大溜庁舎）、矢本保健相談センター、健康増進センターゆふと、パークゴルフ場など。

※右記二次元コードから、応募フォームにアクセスできます。

■締め切り 11月22日（金）まで

※4月1日～11月22日までに実施した取り組みがポイント対象です。

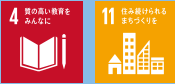
■問 健康推進課健康支援係 ☎内線3122



まちの情報広場

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX 82-8143
〈東松島市内での固定電話の市外局番 0225〉

東松島「愛」でつながる未来！ 「ひがまつアドベンチャーズ」参加者募集



SDGsを実践・推進するリーダー人材を育成することを目的に、東松島市内をフィールドとして五感を使って学ぶ通年型研修プログラム「ひがまつアドベンチャーズ」（全6回/参加費無料）の参加者を募集します。



プログラムでは、SDGsをテーマとした活動を実践している関係者を講師に迎え、SDGsについての理解を深めながら、東松島市の魅力も再発見できます。活動の仕上げは東松島市SDGsシンポジウムにおいて、「SDGsマイプロジェクト」を発表いただきます。

■対象

市内在住の親子（5歳以上中学生以下） 10組程度
市内在住の方または市内に勤務する方 若干名

■プログラム内容

	活動内容	開催予定日
第1回	キックオフ ワークショップ	9月28日（土）
第2回	環境について学ぶフィールドワーク	10月19日（土）
第3回	社会について学ぶフィールドワーク	11月16日（土）
第4回	経済について学ぶフィールドワーク	12月14日（土）
第5回	SDGsマイプロジェクトを考えるワークショップ	1月18日（土）
第6回	SDGsマイプロジェクト発表会	2月下旬

※開催日時や準備物などは、詳細が決まり次第連絡します。また、諸般の状況により、開催予定日を変更する場合もありますので、あらかじめご了承ください。



申込フォーム

■申込締切日 9月10日（火）15時まで

■申込方法 右記の二次元コードから申し込みください

■協力 （一社）東松島みらいとし機構、（一社）ODYSSEY、東北大学大学院環境科学研究科など

■問 SDGs・脱炭素社会推進課SDGs・脱炭素社会推進係
☎内線1473

東松島市不妊治療・検査費助成事業のお知らせ



子どもを希望する夫婦の両方が不妊治療・検査を受けた場合に、経済的負担の軽減を図ることを目的に開始します。

東松島市不妊治療費助成事業

■内容 保険適用となる不妊治療と併せて実施された先進医療に係る費用です。先進医療のみまたは自由診療と組み合わせて行われた治療は含みません。

■対象

- ①申請日において、婚姻または事実婚関係にある夫婦であること。（事実婚関係にある方は市指定様式の事実婚の申立書が必要です。）
- ②検査開始日における妻の年齢が43歳未満であること
- ③申請日において、夫または妻のいずれか一方または両方が東松島市内に住所があること。

※他の市町村から助成を受けている治療は対象外です。

■助成上限額 5万円

■助成回数 保険診療の取り扱いに応じた回数

治療開始日の妻の年齢が39歳までの夫婦は6回まで、40歳から42歳までの夫婦は3回まで1子ごとにリセットすることが可能。

■対象期間 治療終了日から3か月以内に申請してください。

ただし治療終了日が令和6年1月1日から令和6年6月29日の方は令和6年9月30日までの申請期限になります。

東松島市不妊検査費助成事業

■対象

- ①申請日において、婚姻または事実婚関係にある夫婦であること。（事実婚関係にある方は市指定様式の事実婚の申立書が必要です。）
- ②検査開始日における妻の年齢が43歳未満であること
- ③申請日において、夫または妻のいずれか一方または両方が東松島市内に住所があること。
- ④夫婦両方が検査を受けていること

※令和5年度以前に宮城県から助成を受けている方は対象外です。

■助成上限額 3万円

■助成回数 1組の夫婦に限り1回限り

■対象期間 検査開始日から原則1年間の検査期間

■助成対象期限 検査終了日、または検査開始日から1年を経過した日の、どちらか早い日から3か月以内に申請してください。令和6年1月1日から令和6年6月29日までに検査が終了した方、また、検査開始日から1年を経過した方の検査費助成は、令和6年9月30日が申請期限です。

■必要書類（両事業共通）

- ①受診等証明書（医療機関が記入する書類です）
- ②申請日において東松島市に住所がない方のみ夫または妻の住民票（個人番号の記載のないもの、申請日から3か月以内に発行されたもの）
- ③不妊治療費助成事業申請書または不妊検査費助成事業申請書
- ④事実婚申立書（事実婚の方のみ）
- ⑤医療機関が発行する対象検査の領収書の写し
- ⑥振込先の通帳の写し（表紙のみは不可、口座名義等がわかるページ）
- ⑦印鑑（申請書には捺印は必要ありませんが、申請書に訂正があった場合は捺印が必要になります。）

・①と③と④の書類の原本は市ホームページからダウンロードできます

■申請場所 矢本保健相談センター窓口

■問 健康推進課予防健診係 ☎内線3105



市ホームページ

『東松島市史』編さん事業が始まりました



令和7年度（2025年度）実施予定の市制施行20周年記念事業の一環として、市全体の歴史について記録し、事実の掘り起こしを通して市民の地域に対する理解と郷土愛を深め、将来のまちづくりにつなげることを目的に、東松島市の20年の歩みをまとめた『東松島市史』の編さん事業が、令和6年4月から始まりました。

『東松島市史』は「市史本編」と「市史概要版」を刊行することとし、令和6年度末までに市制施行20周年記念誌と位置付けた「市史概要版」（約16ページ）の完成を目指します。

また、「市史本編」については、令和7年度中の完成を目標に、市内の各分野の代表者等で構成する『東松島市市史編さん有識者委員会』を立ち上げ、監修を依頼することにより、各分野の記述の精度を高めるとともに市民皆さまの理解と協力を得ながら、編さん作業に取り組んでいきます。

『矢本町史』『鳴瀬町誌』の在庫について

合併前の旧町時代に刊行された『矢本町史』（昭和63年（1988年）までに全5巻）、『鳴瀬町誌』（昭和48年（1973年）に初版、昭和60年（1985年）に増補改訂版）について、いずれも販売可能な在庫はありません。

■問 総務部市史編纂室 ☎内線1281・1282

まちの情報広場

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111

代表FAX 82-8143

〈東松島市内での固定電話の市外局番 0225〉

令和6年度コミュニティ助成事業（一般コミュニティ助成事業）～赤井地区自治協議会へ備品を整備～



一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業により、今年度は赤井地区自治協議会へ備品を整備しました。赤井地区自治協議会は「オラが古里 赤井はひとつ」を合言葉に地域活動を多数行っています。今回整備した備品は、子どもから高齢者まで参加し楽しめるイベントや事業に活用し、地域の親睦や新たな人材の発掘とまちづくりに繋がっていきます。



■助成額 250万円

■助成による整備内容

丁合機、紙折機、大判プリンタ、無煙式やきとり機、折りたたみベンチ



赤井地区自治協議会 会長のコメント

今回、宝くじ助成により、丁合機、紙折機、大判プリンタ、無煙式やきとり機、折りたたみベンチを整備いたしました。赤井地区は古くから地域コミュニティ活動が盛んな地域ですが、ここ数年のコロナ禍により地域活動が制限されてきました。今回の備品は、各種イベントや会議に使用し、さらなる地域コミュニティ発展に活用してまいります。ありがとうございます。



赤井地区自治協議会
会長 齋藤英彦

■問 市民協働課自治組織支援係 ☎内線3805

子育てママ・パパ向けセミナー「対話でつくろう家族のカタチ」の開催について



子育てママ・パパ向けに家事見える化体験や対話を通して家族のカタチを考えるセミナーを行います。本市で行っているすこやか学級第4回と同時開催になります。

■日時 9月19日（木）10時～11時30分

■場所 東松島市コミュニティセンター

■その他 託児希望の方は、申し込みの際にお伝えください。

■申込期限 9月13日（金）

■問・申込 市民協働課まちづくり推進係 ☎内線3803・3809



地元企業の魅力を発信！



企業紹介動画を作成しました

本市では、地元企業で働きたい、興味がある、そんな皆さんに向け、市内企業の紹介動画を作成しています。令和5年までに44社の動画を作成し、公開しています。

今年度も、7月から2か月に1回、動画を商工観光課YouTubeチャンネルに公開しますので、ぜひご覧ください。

商工観光課 YouTubeチャンネル



これまでに作成した動画も
こちらからご覧いただけます。

■問 商工観光課商工振興・企業誘致係
☎内線5151



社会福祉法人ことぶき会



～のんびり～りともに たのしく～



■企業概要等

理事長 伊藤寿志

本社住所 東松島市小野字中の関6番2

市内事業所 同上（ケアハウス はまなすの里 他）

従業員数 53名



■助成期間 助成対象として認められた最初の年度から最長5年間

■市内定住加算金

・市外から移住した方または市内在住の方に対し、返還助成金に加算して助成する額（申請初年度のみ）※5年の市内定住要件、返還規定あり。

・上限40万円（申請時における奨学金借入残高が100万円以上の場合）

■申請方法

・申請書に必要書類を添えて郵送または持参により、下記まで提出してください。

※申請書などは、市ホームページからダウンロードできます。

■受付期間

10月1日（火）～31日（木）平日8時30分～17時15分

※土日祝は除く。

■問・申込 福祉課包括ケア推進係 ☎内線1186



市ホームページ

居住・勤務先状況	奨学金返還支援事業助成金
市内居住・市内事業所勤務	最大60万円 (単年度上限20万円)
市内居住・市外（宮城県内）事業所勤務	最大30万円 (単年度上限10万円)
市外（宮城県内）居住・市内事業所勤務	最大30万円 (単年度上限10万円)
市外居住・市外事業所勤務	対象外



東松島市奨学金返還支援事業助成金のお知らせ



市では、地域包括ケアシステムの推進に必要となる医療・介護・福祉分野の専門職の方の人材確保および定住促進施策の一環として、宮城県内の事業所に就職・勤務され要件を満たす方を対象に、奨学金の返還額の一部を助成します。

■対象者の要件

次の要件をすべて満たす方となります。

- ・奨学金の貸与を受けて、大学、短期大学、専修学校（専門課程）などを卒業し、看護師、准看護師、薬剤師、保健師、理学療養士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、助産師、保育士のいずれかの資格を有する方
- ・月賦、半年賦、年賦で奨学金の返還を行っている方、または申請年度内に、月賦、半年賦、年賦で奨学金の返還を開始する方

■対象となる奨学金

- ・独立行政法人日本学生支援機構奨学金、東松島市奨学金、そのほか市長が認める奨学金

■返還助成金

居住・勤務先状況	奨学金返還支援事業助成金
市内居住・市内事業所勤務	最大60万円 (単年度上限20万円)
市内居住・市外（宮城県内）事業所勤務	最大30万円 (単年度上限10万円)
市外（宮城県内）居住・市内事業所勤務	最大30万円 (単年度上限10万円)
市外居住・市外事業所勤務	対象外

みんなが主役の

市民協働のまちづくり¹¹³

令和6年度女性人材育成支援事業 「ひがまつDEネットワークミーティング」の開催について



東松島に暮らす女性たちと、ワクワクが生まれる、元気になる、新しいつながりの場をつくります。講師に（株）EoD代表取締役の吉田和美^{よしだかづみ}氏を迎え、身体や五感をつかった二日間の体験学習を通して、参加者と一緒に、地域づくりややりたいことを実現するヒントを探ります。

■日時 9月15日（日）・16日（月・祝）2日間
両日ともに10時～16時30分（12時～13時お昼休憩）

■場所 矢本西市民センター

■対象 市内に居住または勤務・通学する20代～40代の女性

■定員 15名（1日だけの参加も可）

■申込方法

二次元コードからフォーム申し込み、または電話。
託児希望の方は、申し込みの際にお伝えください。

■申込期限 9月4日（水）

■問 特定非営利活動法人ウィメンズアイ ☎0226-25-9517
メール info@womenseye.net
市市民協働課まちづくり推進係 ☎内線3803・3809
メール kyodo@city.higashimatsushima.miyagi.jp



申込フォーム



「ひがまつ婚活2024」参加者募集のお知らせ



本市で開催する婚活イベントのご案内です。講師を招いたセミナーや1対1トーク、美味しいお蕎麦を食べながらのグループトークなどを予定しています。イベント後も専任のスタッフが恋の相談サポートを行います。

■日時 9月28日（土）二部制で開催

第一部 11時～14時15分（受付 10時30分～11時）

第二部 11時30分～14時45分（受付 11時～11時30分）

■場所 奥松島クラブハウス（住所：野蒜字北余景15-1）

■対象 20歳～44歳前後の独身男女

男性：市内在住または東松島市内勤務または家族が東松島市内在住
女性：居住地は問いません

※第一部 30歳～44歳前後、第二部 20歳～35歳前後となります。

申込時にどちらに申し込むか指定ください。

■募集人数 第一部、第二部とも男女各10人ずつ

■申込期限 9月6日（金）

※申込多数の場合は抽選となります。

■参加費 男女とも4,000円

詳細については市ホームページ、e-コミ!ねっと、チラシを確認ください。

■問 一般社団法人東松島みらいとし機構（HOPE）☎98-7311
E-mail: konkatsu@hm-hope.org



申し込み

結婚活動応援補助金のお知らせ



市では、結婚を希望する独身男女の新たな出会いを応援するため、みやぎ結婚支援センター「みやマリ!」への入会登録料の助成を行っています。

■支給要件 次の全ての条件を満たす方が支給対象となります

- ①令和5年7月1日以降にみやぎ結婚支援センターに入会した方（再入会を含む）
- ②東松島市に住民登録しており、現に婚姻をしていない方
- ③暴力団員等に該当しない方
- ④市税等に滞納がない方

■支給額 入会登録料11,000円のうち最大8,000円（1名につき1回）
※キャンペーン等の割引適用により、入会登録料の支払額が8,000円を下回った場合は、その金額を補助します。

■申請期限 入会登録日から3か月以内

■申請書類

- ・東松島市結婚活動応援補助金交付申請書兼請求書
- ・振込先口座の写し
- ・みやぎ結婚支援センターに入会登録料を支払ったことがわかる領収書等の写し

■申請方法

- ・申請書に必要事項を記入の上、返信用封筒で市民協働課宛に郵送してください
- ・持参の方は、市民協働課、市民生活課、鳴瀬総合支所で申請を受け付けています

■支給時期 上記の支給条件を確認後支給します

■問 市民協働課まちづくり推進係 ☎内線3803・3808



東松島市結婚祝金のお知らせ



市では、お二人の新たな門出を祝福し、結婚祝金を支給しています。

■支給要件 次の全ての条件を満たす夫婦が支給対象となります

- ①婚姻日において、夫婦のいずれか一方の年齢が39歳以下であること
- ②婚姻日から起算して、結婚祝金申請までの本市における住民登録期間が、原則として、3か月以上経過していること
- ③原則として、支給申請日時時点で夫婦のいずれもが市内に住民登録していること

■支給額 夫婦1組につき2万円

■申請期限 婚姻日から1年間

■申請書類

- ・本市で婚姻届を提出された方には、婚姻届受理時に必要な書類（返信用封筒含む）を配布します
- ・市外で婚姻届を提出された方および婚姻後1年以内に市内へ転入された方は市民生活課、鳴瀬総合支所、市民協働課の窓口で必要な書類を配布します
- ・市ホームページからダウンロードまたは市民生活課、鳴瀬総合支所で配布しています

■申請方法

- ・申請書に必要事項を記入の上、返信用封筒で市民協働課宛に郵送してください
- ・持参の方は、市民協働課、市民生活課、鳴瀬総合支所で申請を受け付けています

■支給時期 上記の支給条件を確認後支給します

■問 市民協働課まちづくり推進係 ☎内線3803・3808



CityView!



「CityView!」では、市のイベントや地域的话题を、皆さんにお届けします。
＜掲載した写真は、データで提供します。希望の方は問い合わせください。＞

令和6年度東松島市 消防演習開催

地域を守る心新たに



▲機械器具点検



▲中継送水訓練



▲通常点検

消防団の技術向上と士気高揚を目的とした、東松島市消防演習が開かれました。各地域にある全5分団の団員や女性防火クラブ、東松島消防署と同鳴瀬出張所、合わせて約450人が参加。人員報告や通常点検、機械器具点検が実施されたほか、複数の消防車両を配置して遠距離の送水を行う「中継送水訓練」も行いました。各隊員が的確かつ迅速に連携し、消防技術とチームワークを発揮しました。（8月18日、東松島消防署南側駐車場）



令和6年度夏の 宮城県副市長会議開催

宮城県内の副市長一堂に 本市で12年ぶり開催

令和6年度夏の宮城県副市長会議が、12年ぶりに本市で開催されました。市コミュニティセンターでの会議では八木副市長が議長を務め、議案を審議。その後、航空自衛隊松島基地や、防災備蓄倉庫を視察しました。また、今年2月に完成した鷹来の森運動公園スケートボードパークや、現在建設中の道の駅「東松島」も車窓から見学しました。（8月8日）

女川原子力発電所UPZ関係自治体 5市町首長島根県視察

女川原発UPZへの交付金を



UPZ関係自治体（東松島市、登米市、南三陸町、涌谷町、美里町）の5首長は、女川原子力発電所2号機の再稼働が計画されていることから、島根県庁および出雲市役所を訪れ、核燃料税を財源とした原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金（原発再稼働交付金）がUPZ自治体に交付され、防災や地域振興等の各種事業に効果的に活用されている状況について担当者から説明を受けました。これらをもとに8月23日に宮城県庁で要望を行いました。（8月1～2日）

市漁業振興協議会通常総会開催



JFみやぎ市内4支所らと意見交換

東松島市漁業振興協議会令和6年度通常総会が開催され、今年度の事業計画や予算などを審議しました。総会には渥美市長と小野議長が出席し、国土交通省北上川下流河川事務所鹿島台出張所や宮城県仙台地方振興事務所の担当職員に同席いただき、水産漁港関連事業についての報告や意見交換が行われました。（7月22日、東松庵）



編さん事業の基本方針やスケジュールを確認

東松島市市史編さん有識者委員会の令和6年度第1回会議が開かれ、渥美市長が市内のまちづくり協議会や各分野の団体などから推薦された代表者22名に委員の委嘱状を交付しました。任期は令和8年8月4日までの2年間。会議では、委員長に橋本孝一市商工会会長、副委員長に阿部英一市社会福祉協議会会長を選出し、市史編さん事業計画や会議予定などを委員と事務担当者が確認しました。『東松島市史』編さん事業と東松島市市史編さん有識者委員会に関する概要は、7ページに掲載していますので参照ください。（8月5日、市役所）

市史編さん本格始動
初の有識者委員会開催



地域の文化いつまでも

鳴瀬流灯花火 風雨に負けず1千発夜空焦がす

東松島市鳴瀬流灯保存会主催の鳴瀬流灯花火大会が鳴瀬川左岸鳴瀬大橋周辺の河川敷で行われました。台風7号の影響で16日の予定が順延に。17日も不安定な天気となりましたが、雨雲の合間を縫っておよそ1千発の花火が夜空を焦がし、310基の流灯・丘灯籠で故人の霊をしのびました（8月19日、小野地区）

大東文化大学 フレンドシップ公開講座

親子で楽しむ理科の実験 33組80人参加

本市と地域連携基本協定を締結している大東文化大学による「フレンドシップ公開講座」が開催され、市内の小学生と保護者80人が参加し、親子で理科の実験を楽しみました。実験は「植物のタネについて観察・実験してみよう!」と「化石の仕組みを学ぼう!」の2つのコースから1つを選択し体験するもので、参加者は様々な実験や観察を通して理科の魅力や不思議を学びました。（8月3～4日、大曲市民センター）



▲野菜のタネの観察



▲様々な化石を観察



▲8月4日の参加者



2024東松島 サッカーフェスティバル

あきらめないプレーでさらなる成長を



市サッカー協会が小学生の競技力向上と親睦を目的に、県内外のチームを招き「スポーツ健康都市宣言2024東松島サッカーフェスティバル」を開催しました。東松島サッカークラブを始め、横浜F・マリノスやベガルタ仙台のジュニアチームなど県内外から20チームが集い、夏空の奥松島で前向きで真剣なプレーが随所に見られました。（8月3日～4日、奥松島運動公園多目的グラウンド）

自然体験で縄文文化学ぶ

夏休み恒例企画人気



奥松島縄文村歴史資料館で夏休み恒例企画「おいでよ縄文村へ」が行われました。貝を使った染め物体験をはじめ、出土した骨の見比べ、土器の模様を写す体験会があり、親子で古代の文化について学びを深めていました。なお、台風5号の影響で11日は屋内体験のみ実施、12日は臨時休館となりました。（8月10日）

能登町の 復興に貢献



中長期派遣の職員が一時帰庁報告

能登半島地震に伴う自治法派遣で能登町教育委員会の支援を行っている阿部修主任が一時帰庁し、活動内容を渥美市長らに報告しました。現地では生活再建支援金の申請や公費解体が徐々に進み始めており、教育委所管の寄付や備品整備など地震対応業務や有事に備えた防災体制を整えるための計画策定に携わり、教育面から復旧に貢献しています。（8月5日、市役所）

もっと知りたい!ひがしまつしま

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX 82-8143
〈東松島市内での固定電話の市外局番0225〉



矢本子育て支援センター
「ほっとふる」
☎84-2676
開館日 月～金曜日

子育て支援センター利用に関するお知らせ

開館時間 9時～16時(相談は17時まで)
※講座など内容が変更になる場合がありますので、最新情報はホームページ(右記二次元コード)を確認ください。



鳴瀬子育て支援センター
「あいあい」
☎87-2338
開館日 月～木曜日



ほっとふるの9月の主な行事

- 土曜オープン
- 日時 9月7日(土)9時～16時
9月28日(土)9時～16時
- 誕生スタンプDAY・おはなし会
- 日時 9月17日(火)9時～15時
※おはなし会 10時～10時30分
- 赤ちゃん講座
- 日時 ①9月6日(金)
②9月13日(金)
③9月20日(金)
※全て10時～11時30分

子どもと一緒にヨガを楽しもう! 【要申し込み・15組】

- 親子で一緒にヨガを楽しみませんか。
身体を動かして、心も身体もリフレッシュ。
- 日時 10月11日(金)
10時～11時15分
 - 場所 東松島市コミュニティセンター
 - 対象 未就学のお子さんと保護者
 - 講師 高橋伸枝氏
- 【運動できる服装で参加ください。】

保育所説明会募集【要申し込み・両日先着15組】 ～保育所申し込みに向けて疑問を聞いてみよう～

- 市内の保育所に入所するための手続きの仕方、保育所生活の流れについて、東松島市子育て支援課行政専門員にお話をさせていただきます。
- 日時・場所 両日とも10時～11時30分
10月7日(月) 鳴瀬子育て支援センターあいあい
10月15日(火) 矢本子育て支援センターほっとふる
- ※申し込み案内は各保育所で配布しています。また、説明会当日も準備しています。

あいあいの紹介



あいあい
は
鳴瀬庁舎2F
にあるよ!



楽しい玩具が
たくさんあるよ!



観味美魅 みりょく発見! ひがしまつしまの観光と物産



宮城オルレフェア2024 『奥松島コース6周年オルレ開催』参加者募集



- 宮城オルレでも一番人気の奥松島コース(10km)を、秋の風を感じながら自分のペースで宮戸島を歩いてみませんか。
- 今回は参加者に「特製シーフードカレー」の提供を予定していますので、今年で6周年を迎えた秋の奥松島コースにぜひ参加ください。
- 日時 10月5日(土) 9時30分～15時頃(受付開始 9時)
 - 集合場所 あおみな(住所:宮戸字川原5-1)
 - 参加費用 1,500円(昼食代含む)
- ※10月2日以降のキャンセルについてはキャンセル料金が発生します。
- 募集人数 130名
 - 申込期間 9月30日(月) ※定員になり次第締切。
 - 主催 東松島市
 - 主管 株式会社東松島観光物産公社
 - その他 悪天候などにより中止となる場合があります。

■問 (株)東松島観光物産公社 ☎86-1511 FAX:86-1545
〒981-0303 小野字中央23番地1

SportsParadise

～スポーツから笑顔が生まれるまちづくり～

東松島市スポーツ協会 スポパ通信



■問・申込 東松島市スポーツ協会 ☎82-9030 平日9時～17時

参加募集「ボールあそび教室」

- ボールを使いたくさん体を動かす教室です。ボールに触れながら自由に遊び、自分で体を動かしている感覚を養います。運動が苦手な子も大丈夫。楽しんで運動しよう。
- 日時 水曜日 16時～16時45分
(全8回 9月11日、18日、10月2日、16日、11月13日、27日、12月4日、11日)
 - 場所 鷹来の森運動公園屋内運動場A棟
 - 講師 ひらつかのりひと 氏
 - 対象 幼児(年中～年長児)
 - 定員 12名 ※定員になり次第締切。
 - 受講料 5,000円(保険料含む)
 - 持ち物 運動しやすい服装、運動靴、飲み物、タオル

きッズ広場を再開します

- 10月4日から市民体育館では、未就学児を対象とした『きッズ広場』を再開します。広い体育館に、数種類の遊具を設置し自由に遊べる空間となっています。皆様のご利用お待ちしております。
- 日時 金曜日9時～11時30分
 - 場所 市民体育館
 - 対象 未就学児とその保護者
 - 利用料 保護者1人200円(市外600円) ※未就学児無料。
 - 持ち物 上靴(履けないお子さんは必要ありません)、飲み物、タオル

■10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

■11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

9
vol. 223

広報 縄文村だより vol. 223 (9 月号)

Jomon Times



令和 6 年 9 月 1 日
● 編集・発行 ●
奥松島縄文村歴史資料館
東松島市宮戸字里 81-18
TEL 88-3927 FAX 88-3928



「縄文教室」はじまる！

縄文村開館当初から続く長寿イベント「縄文教室」が、7 月からスタート！
「縄文土器作り」「野焼き」「縄文料理」を通して縄文時代の生活を学ぶイベントです。

夏休みの思い出に！親子で土器作り。



第 1 回目の縄文土器作りは 7 月 20・21 日の 2 日間行い、縄文時代の遺跡から出土した土器の再現に挑む「本格コース」と、自由に縄文土器を作る「通常コース」に分かれて開催。講師に元東北歴史博物館学芸員の菊地逸夫先生をお招きし、土器作りを指導していただきました。

通常コースの皆さんは、先生から土器作りの基本を学んだあと、思い思いに作品作りに取り組みました。事前に作りたい形をスケッチしてきた人、その場で思いのまま手を動かす人など様々。「思い描いていた形にするのが難しい」「縄の模様を上手くつけられない！」と初めての土器作りに苦戦している声や、「大人も夢中になって子どもと一緒にできてとても楽しかった」「今までで一番上手に出来た！」と土器作りを存分に楽しんだ感想も聞かれました。



里浜貝塚をはじめ、様々な遺跡で出土した縄文土器を再現。



30cm 以上の大作に挑戦。



資料を手元に置きながら作る参加者。



縄文村講演会を開催します！

「縄文人と古代人の骨を読む」

2024 年 9 月 8 日 (日) 13:00 ~ 16:00

会場：東松島市コミュニティセンター

予約不要・入場無料

講演 1 『骨の DNA からルーツを探る』
安達 登氏 山梨大学教授

講演 2 『骨のコラーゲンから食生活を探る』
米田 穰氏 東京大学総合研究博物館教授

今回の講演会では、里浜貝塚と矢本横穴から出土した人骨の最新の研究成果を紹介します。理化学的な手法で分析した結果をもとに、「7 千年前の宮戸島に住み着いた里浜縄文人のルーツは？」「里浜の縄文人は魚介類ばかり食べてたの？」「古代蝦夷政策で重要な役割を果たした赤井官衙の官人はどんな人々？」「赤井官衙の人々の食生活は？」など、人骨から東松島の縄文人と古代人を読み解きます。

縄文村 SNS やってます！

縄文村からのお知らせ、日常の様子など更新しています。フォローも大歓迎！



Instagram



Facebook

シリーズ 第53回

創立37年と「でめこん」連携 赤井南小学校



外遊び、手伝い、学習強化



赤井南小学校 (全校児童 280 人) は、「自ら学び、共に、豊かに生きようとする子どもの育成」を教育目標に掲げ、指導にあたっています。校内研究は算数とし、教員間の研究を重ねながら学力向上に向けて取り組んでいます。

本校は今年創立 37 年。これにちなみ、「プロジェクト 37」と題して「外遊び + 15 分、お手伝い + 2 分、家庭学習 + 20 分」に取り組んでいます。この 37 分を生み出しているのがデジタルメディアコントロールチャレンジ (通称でめこん) です。これまでデジタルメディアに費やしていた時間を有効に活用し、生活を整えていくのが狙いです。

この外遊び 15 分については、業間や昼食後に子どもたちが校庭を走り回っており、ドッジボールやサッカー、縄とび、遊具遊びを幅広い学年と一緒に楽しんで

いて、先生もその輪に加わっています。

勉強も外遊びも全力で取り組む子どもたちは、学校給食をもりもりと食べており、残食率の低さは管内随一となっています。地域の協力を得て農作業体験の機会をいただいていることが、生産者に感謝しながらおいしく残さず食えることにつながっており、SDGs (持続可能な開発目標) やフードロス対策にもなっています。

村岡校長は、「赤井南小は地域の協力も手厚く、日本の教育があるべき理想的な環境だと思います。明るく優しい子どもたちは人を喜ばせるのが大好き。行事などで自ら役割を買って出る自主性もあります。こうした良いところをしっかりと伸ばしていけるよう支えていきたいと思います」と話していました。



▲外遊びで体力も強化



▲給食もりもり食べています



▲生産者への感謝忘れず「残さず食べよう」



むらおかふとし
村岡太校長

9月1日～11月30日は、秋の農作業安全確認運動期間です
～徹底しよう!農業機械の転落・転倒対策～



近年、様々な農業機械の普及、農業従事者の高齢化により、機械操作のミス、過信と慣れ等を原因とする農作業死亡事故が多発しています。そこで、春と秋の農繁期にあわせた農作業安全運動実施期間を設定し、農作業事故を未然に防ぐため啓発活動を展開しています。下記のこと気を付けて、農作業安全に努めましょう。

●トラクターやコンバイン走行中の転倒・転落事故防止

- ①路肩からの転落に注意
- ②いねむり、脇見運転注意
- ③もしもの時に家族などと連絡をとれるように携帯電話を持参

●農作業安全の実践・確認項目

- ①休憩の取れる無理のない作業
- ②農作業や機械作業に適した服装
- ③点検・整備は、必ずエンジン停止
- ④油断せず後方確認、足元注意
- ⑤慎重な歩場への出入り、慎重なあぜ越え
- ⑥農道の走行時は、路肩の状況を確認
- ⑦道路走行に備え、反射板を装着

道路に泥を落とさないように注意しましょう

トラクターやコンバインなどを使用した農作業後に田や畑から公道へ出る際には、必ず泥を落としてから走行するようお願いいたします。車道や歩道に落ちた泥のかたまりは、自動車だけではなく、歩行者、バイク、自転車、車いすなどの通行の妨げになり、大変危険です。環境美化と交通安全のため、道路に泥を落とさないように注意しましょう。やむを得ず道路を汚してしまった場合には、速やかに泥の撤去・清掃をしてください。

■問 農林水産課農業政策係 ☎内線2141

毎月11日は市民防災デー
(9月は家の中の安全対策の確認)



9月のテーマは「家の中の安全対策の確認」です。

日頃から家の中の安全対策に努め、大きな災害が発生した際のケガの予防に加え、被災後の後片付けの軽減にもつながりましょう。「寝ている場所に倒れてこない」「落ちてこない」「動いたり倒れて逃げ道をふさがない」に注意して、安全対策に取り組みましょう。

家の中の安全対策

■寝室の安全を考える

就寝中は無防備で、とっさに行動できません。寝室の危険を理解し、心配をなくしましょう。まず、寝ころんで危険を探してみましょう。

落ちたり倒れたりして、頭にぶつかる物がないか?下敷きにならないか?	家具が倒れてこないように固定しましょう。寝室に置く小物は、割れない物やシリコン製の物を選びましょう。
窓ガラスが割れたら、どうする?	窓ガラスには飛散防止フィルムを貼り、カーテンを閉めて、割れたガラスが飛び散るのを抑えましょう。
物が散乱しても素足で歩ける?	寝ている場所の近くに厚底スリッパや普段使っていない靴を準備しておくとう安心です。

■片付けで安全を考える

物を減らす、使ったら元に戻すなど、普段から片付けをして、危険から身を守りましょう。

家具は、出入り口をふさがないように配置する。
テレビや棚は、倒れないように、支え棒やL字金具等で固定し、転倒防止プレートなどを床との間に挟む。
普段から必要な物だけを出して、飛び出さないように収納する。
重い物は下、軽い物は上に置く。
調理器具は、出しっぱなしにしない。
食器は、高く積み上げず、滑り止めシートを敷きましょう。

■問 東松島市自主防災組織連絡協議会
(事務局:防災課危機対策係) ☎内線1161

特定計量器の定期検査の実施について



今年度は2年に一度の定期検査の年です。「取引」や「証明」に使用している対象となる「はかり」は、必ず検査を受けてください。なお、手数料の支払方法は現金での支払いとなりますので、検査当日に持参してください。
※対象地区を割り当てていますが、2日間のうちで調整可能です。ご都合に合わせてどちらかの日程で受検してください。

■日時

検査実施日時	対象地区	検査場所
9月2日(月) 10時30分～14時30分	矢本地区(矢本東・矢本西・大曲・赤井・大塩地区)	市役所 矢本庁舎 駐車場
9月3日(火) 10時30分～14時30分	鳴瀬地区(小野・野蒜・宮戸地区)	

※12時～13時の時間帯は受付を行いません。

■問 商工観光課商工振興・企業誘致係 ☎内線5151・2167

粗大ごみ(直接搬入)の土・日曜日の受け入れについて



下記の日程で、土・日曜日にも粗大ごみを受け入れます。

粗大ごみを出す前に、「まだ使えるもの」はリユースショップ(中古品を取り扱う店舗)の活用などを考えてみてください。

粗大ごみ (直接搬入)	臨時受入日	9月21日(土)・22日(日)
	受入時間	9時～12時・13時～16時
	処理料金	10kgまで100円 以降10kgごとに100円
	事前に下記へ申し込みのうえ、搬入してください。 ■申込先:鳴瀬一般廃棄物最終処分場 ☎87-2837	

■問 市民生活課環境衛生係 ☎内線1151



もっと知りタイ! 地域おこし協力隊

■問 地域おこし協力隊事務局 復興政策課地方創生・基地対策係
☎内線1234・1264

配管業からコメ農家へ



ちば やすのり
千葉靖譲さん(49)

私は石巻市の稲井出身で、地元企業に勤めた後、平成23年に配管工として独立しました。実家が農家で「将来的に農業に携わりたい」と夢を抱いていました。偶然、小野地区で理想とする水田と出会ったことを機に、管理していた農事組合法人みずほファームに自身を売り込みつつ、継業バンクや地域おこし協力隊員制度を活用して隊員となることを志願しました。

協力隊の制度上、人口規模が近い地域には所属できませんが、蛇田を拠点としていたこともあり、今回は蛇田地区から国の過疎指定を受けた旧鳴瀬地区に移住という形で制度を利用できました。

法人では、草刈りの大変さなどを日々感じています

が、それよりも日々の楽しさが勝っています。将来的には継業だけでなく、現在の仕事との連携も図っていき、施設園芸も学びたいと思っています。

皆さんに教えてもらいながら、夢だったこの道を歩んでいければと思います。プライベートでは、3年ほど前から夫婦でサーフィンを始めて、浜市などにも足を運んでいます。こうしたアウトドア分野を観光と連携し、人を呼び込めるようになればともっています。今後ともよろしく願います。

本市の協力隊員は千葉さんと累計35人目(現役12人目)となりました。

人権擁護委員に相談ください



人権擁護委員はあなたの街の身近な相談パートナーです

人権擁護委員は、地域の住民の中から、人権問題に理解や熱意のある人たちが市町村長の推薦を受け、法務大臣から委嘱された人々です。

人権擁護委員は、人権に関する相談を受けたり、小・中学校などで人権教室を開いて、命の大切さや思いやりの心についての理解を深めてもらうための活動をしています。

皆さんが毎日の生活を営んでいく上で、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、偏見や差別、いじめなどに思い悩んだりすることがあったら、ひとりで悩まずに相談ください。

相談は無料です。秘密は守られますので、安心して相談ください。

■電話相談

みんなの人権110番 月～金曜日 8時30分～17時15分 ☎0570-003-110
女性の人権ホットライン月～金曜日 8時30分～17時15分 ☎0570-070-810
子どもの人権110番 月～金曜日 8時30分～17時15分 ☎0120-007-110

人権擁護委員に松浦さん、齋藤さん

松浦達夫さん（再任）と齋藤江身子さん（新任）が令和6年7月1日付けで法務大臣から人権擁護委員の委嘱を受けました。みなさんが毎日の生活で人権問題と感じ困ったりする場合は気軽に相談ください。



松浦さん



齋藤さん

■問 市民生活課戸籍住民係
☎内線1122

消費生活情報

～新紙幣にまつわる詐欺に注意～



新紙幣の発行から、2か月あまり経過しました。これまでも何か新しいものに切り替えられる時には、それをネタにした悪質な勧誘や詐欺が発生しています。

元号が、昭和から平成・令和に代わる時も便乗した詐欺、NTT基地内の設備切り替え工事が予定された前後、一般家庭の固定電話に影響がないのに「アナログ電話が使えなくなるので、光に変えるように」という悪質な勧誘が増えました。

新紙幣発行にともない「旧紙幣が使えなくなる」と金融機関のフリをして「旧紙幣と新紙幣を交換する」と言い現金をだまし取る詐欺被害が発生しています。

中学生にも、紙幣の交換をするという電話があったとニュース番組でも取り上げていました。紙幣切り替えを経験した世代さえだまされるのですから、経験した事のない世代では、容易に信じる可能性があります。

昔の聖徳太子図柄の紙幣のように、現在発行されていないでも「紙幣として有効」とされているものは多数あります。（日銀HPで確認可）現在も使用できますが、本物かどうかお店で確認される可能性があります。「現在発行されていない旧紙幣」は日本銀行本店・支店で新紙幣と交換できますが、簡単な方法は旧紙幣額面が1万円の場合、紙幣価値は変わらないので1万円として「自分が今使用している金融機関の口座に預金する」ことです。引き落とし時は現在の紙幣になります。両替は手数料が発生する場合もあり、両替を業務としない金融機関もあります。

紙幣の価値や、流通は「日本銀行法」で保証されていますので「旧紙幣は使えなくなる・交換しろ」と近づく人物を信用せず、注意深くください。

～買い物や契約で心配なときや困ったときは相談窓口へ～

■相談窓口 市役所矢本庁舎1階 市民生活課消費生活相談窓口
月・水・金曜日（祝日を除く）9時～15時 ☎内線1117

その他の曜日は東部地方振興事務所県民サービスセンター（石巻合同庁舎内）でも相談できます。

☎93-5700（平日）または消費者ホットライン 188
直接相談に行く場合は、事前に空き状況を確認してください



消費者庁イラスト集から引用

国民ねんきんだより

～年金生活者支援給付金制度について～



■年金生活者支援給付金とは

公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

■受け取りには

請求書の提出が必要です。案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

■対象

○老齢基礎年金を受給している方（以下の要件をすべて満たしている必要があります）

- ・65歳以上である
- ・世帯員全員の市町村民税が非課税となっている
- ・年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下である

○障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方（以下の要件を満たしている必要があります）

- ・前年の所得額が約472万円以下である

■請求手続き

①新たに年金生活者支援給付金を受け取りできる方

- ・対象となる方には、日本年金機構から請求可能な旨の案内が9月初旬頃から順次届きます。同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）に記入し提出してください。**令和7年1月6日までに請求手続きが完了しますと、令和6年10月分からさかのぼって受け取ることができます。**

②年金を受給しはじめる方

- ・年金の請求手続きと併せて年金事務所または市区町村で請求手続きをしてください。

日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください

日本年金機構や厚生労働省から、電話で家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号を聞いたり、手数料などの金銭を求めることはありません。

～年金生活者支援給付金の請求で困った時には、電話ください～

■問 日本年金機構『給付金専用ダイヤル』
☎0570-05-4092（ナビダイヤル）

第19回ひがしまつしま市民文化祭

開催日時・出展・出場者募集のお知らせ



創造する喜び、発表する喜び、参加する喜びの体験。文化活動をより身近なものとするを通じて、東松島市の芸術文化の進展・拡充と振興を図れるよう市民文化祭を開催します。

出展・出場者を募集しますので、希望する方は、内容を確認の上、申し込みください。

■参加資格

東松島市民の方、芸術・文化活動拠点が東松島市内の方、東松島市内の学校および勤務先に通学・通勤している方

※詳しい内容は申込書を確認ください。

分野	展示の部		音楽の部	舞踊の部
開催日時	10月19日(土) 10時～16時	10月20日(日) 10時～15時	10月27日(日) 10時～	11月3日(日・祝) 10時～
団体申込	展示ブース申込制 ブース(大) 幅180cm×奥行90cm ブース(中) 幅180cm×奥行50cm ブース(小) 幅120cm×奥行50cm ※申込多数の場合、展示スペースの都合上調整する場合あり。 詳細は申込書をご確認ください。		団体:15分以内 ※準備時間含む (要相談)	団体:2演目または10分以内(1演目5分以内) ※準備時間含む
個人申込			個人:5分以内 ※準備時間含む	個人:1演目5分以内 ※準備時間含む
出展・出場料	ブース(大) 900円		団体:3,000円 個人:1,000円	団体:2,000円 個人:1,000円
	ブース(中) 800円			
	ブース(小) 500円			

■場所 市コミュニティセンター

■申込方法 市民センター（矢本東・矢本西・赤井・大曲・大塩・小野・野蒜）、市コミュニティセンターで申込書の配布、申込受付をしています。

※電話での申し込みはできません。

■申込期限 9月13日（金） ※期日厳守

■主催 ひがしまつしま市民文化祭実行委員会

■問 市民文化祭実行委員会事務局（市コミュニティセンター内）
☎82-6969（平日9時～17時）

生活情報

■問 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX:82-8143
〈東松島市内での固定電話の市外局番 0225〉

募 集

SDGs 8

自衛官募集

自衛隊宮城地方協力本部
石巻地域事務所（赤井字鷺塚
1-6）☎83-6789

自衛官候補生

■対象・資格

18 歳以上 33 歳未満の方

■受付 詳しくは石巻地域事務
所に問い合わせください

一般曹候補生（第2回）

■対象・資格

18 歳以上 33 歳未満の方

■受付 9 月 3 日（火）まで

■試験日 1 次試験…9 月 20 日

（金）～22 日（日）

※いずれか 1 日を指定されます。

航空学生

■対象・資格

・「海」18 歳以上 23 歳未満の方

高卒（見込含）または高専 3 年

次修了者（見込含）

・「空」18 歳以上 24 歳未満の方

高卒（見込含）または高専 3 年

次修了者（見込含）

■受付 9 月 5 日（木）まで

■試験日 1 次試験…9 月 16 日

（月・祝）

防衛大学校学生（一般）

■対象・資格

18 歳以上 21 歳未

満の方で高卒（見込含）または

高専 3 年次修了者（見込含）

■受付期間 10 月 17 日（木）まで

■試験日 1 次試験…11 月 2 日

（土）

防衛医科大学校学生（医学科・看護科）

■対象・資格

18 歳以上 21 歳未

満の方で高卒（見込含）または

高専 3 年次修了者（見込含）

■受付期間

・「医学科」10 月 9 日（水）まで

・「看護科」10 月 2 日（水）まで

■試験日

・「医学科」1 次試験…10 月 19 日

（土）

・「看護科」1 次試験…10 月 12 日

（土）

予備自衛官補（技能・一般）

■対象・資格

・「技能」18 歳以上で国家免許資
格等を有する方

※詳しくは石巻地域事務所に問
い合わせください

・「一般」18 歳以上 52 歳未満の方

■受付期間 9 月 19 日（木）まで

■試験日 9 月 21 日（土）～10 月

7 日（月）

※いずれか 1 日を指定されます。

自衛隊奨学生

■対象・資格

大学・短大・高専・

専門学校等在学者で、学位を

取得し正規の課程を終了すべ

き年の 4 月 1 日現在の年齢が

26 歳未満の方

■受付期間 10 月 11 日（金）まで

■試験日 11 月 4 日（月）

キャリア採用幹部（陸および空）

■対象・資格 大卒以上の方で、

応募資格に定められた学部・

専攻学科等を卒業後、2 年以

上の業務経験のある方

■試験日

・「陸」11 月 1 日（金）

・「空」10 月 30 日（水）～11 月 1

日（金）

技術空曹

■対象・資格 20 歳以上の方で、

国家免許資格取得者等

※詳しくは石巻地域事務所に問

い合わせください。

■受付期間 9 月 20 日（金）～11

月 15 日（金）

■試験日 12 月 4 日（水）～6 日

（金）

東松島市学校給食センター
調理補助員（パート）募集

株式会社ジーエスエフ

問（担当：阿部）☎87-3661
（平日 11 時～15 時）

SDGs 8

■内容 学校給食調理補助およ

び洗浄業務

■募集人員 3 名

■雇用期間 10 月 1 日～

※試用期間 3 か月。

■勤務場所 東松島市学校給食

センター

■勤務時間 8 時 30 分～15 時

（以上）

※実働 5.5 時間、休憩 1 時間。

応相談。

■時給 973 円

■申込期限 9 月 17 日（火）17 時

■申込方法 履歴書（本人自筆・

写真貼付）持参の上、東松島市

学校給食センターへ申し込み

ください

SDGs 17
第15回東松島市民卓球大会
参加者募集

問 NPO 法人東松島市スポーツ

協会 ☎82-6030

■日時 10 月 20 日（日）9 時～

■場所 市民体育館

■種目

・硬式の部 男子団体（中学・一

般）・女子団体（中学・一般）・男

子個人（中学・一般）・女子個人

（中学・一般）

・ラージボールの部 男子団

体・女子団体・男子個人（A ク

ラス・B クラス）・女子個人（A

クラス・B クラス）

※中学 3 年生が出場する場合は

団体・個人とも一般の部での出

場となります。

■参加費

・団体 2,000 円

（中学生 1,500 円）

・個人 500 円

■参加資格 市民または市内の

スポーツクラブに所属してい

る方

■申込方法 10 月 4 日（金）まで

に申込用紙を記入し、上記まで

申し込みください（参加費は大

会当日の受付で徴収します）

SDGs 4
第12回東松島市長杯地域交流
パークゴルフ大会参加者募集

問 東松島市パークゴルフ協会

事務局 古畑 ☎080-557516610

■日時 10 月 13 日（日）

9 時～（8 時 30 分～受付）

■場所

矢本浜緑地パークゴルフ場

■対象 協会員および東松島市

民（中学生以上）

■競技方法

・各地域による団体戦（男女混合）

※赤井、大曲、矢本東、矢本西、

（大塩・小野・野蒜・宮戸）の 5

地域

・日本パークゴルフ協会規則によ

る 36 ホールストロークプレー

詳しい内容については問い合

わせください。

■参加費

1,000 円（プレー費、商品代）

中学生は 500 円

※昼食はありません。

■申込 9 月 30 日（月）までに矢

本浜緑地パークゴルフ場で申



市営県営住宅 入居者募集

■申込期間 9 月 1 日（日）～12 日（木）

■案内・申込用紙配布 市役所建築住宅課（鳴瀬庁舎 2 階）、市民生活課総合案内（矢本庁舎 1 階）、一般社団法人東松島みらいとし機構（東松島市営住宅管理センター窓口）

■申込方法 専用の申込用紙に記入し、郵送で申し込みください。

【9 月 12 日（木）までの消印有効】

※申し込む住宅により送付先が異なりますので間違えないよう送付してください。

■募集住戸 案内書、市役所建築住宅課ホームページ、東松島市営住宅管理センターホームページを確認ください。

■問 ※希望する住宅により、問い合わせ先が異なります。

<市営住宅を希望の方>

一般社団法人東松島みらいとし機構 東松島市営住宅管理センター
東松島市大曲字寺前 61 番地 2 ☎98-7727

<県営住宅を希望の方>

宮城県住宅供給公社東部支社募集班 ☎85-0296

入書を記入し、参加費を添えて
申し込みください。協会員は愛
好会単位で申し込みください。
締め切り後の参加費の返還は
できません

2024-25 SOMPO
WEリーグ マイナビ仙台
レディース試合観戦無料招待

問 ladies.jp
マイナビソフトボールクラブ
info@mynavisendai-

SDGs 4
■日時 9 月 15 日（日）

17 時 キックオフ

■場所

ユアテックススタジアム仙台

■招待対象試合 マイナビ仙台

レディース VS ジェフユナイテッ

ド市原・千葉レディース

■招待対象座席

ホーム自由席（無料）



申込フォーム

■申込 9 月 14 日（土）23 時 59
分までに、二次元コードから
申し込みください
※本招待チケットは Web チ
ケットのみ取得可能です。試
合当日は取得した Web チ
ケットを提示できるスマート
フォンを持参の上、入場ゲート
で提示ください。
※車いすでの観戦希望の方は
チケット取得の上、9 月 11 日
（水）17 時までにメールで氏
名と付添人について連絡くだ
さい。

生活情報

■問 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX:82-8143
〈東松島市内での固定電話の市外局番 0225〉

それゆけ! イート Vol.161
「中秋の名月」

作画:みやみ



◎月を眺めながらおいしいお団子が食べたいな♪

イート

- イト：東松島市のキャラクター。名前の由来は東松島市の東(イースト)と心(ハート)が融合したもの。楽しいイベントが大好きな食いしん坊。
- イ〜ナ:「イト」の妹。恥ずかしがりやさんでお兄ちゃんのそばを離れたがらず、一緒によくお祭りやイベントの会場に登場する。
- 今年の十五夜は9月17日(火)です。十五夜は、古来から月見団子やススキを供えて、月の美しさを楽しむとともに、豊作を祈る行事として行われてきました。秋の夜長に静かに月を眺め、家族や友人とともに十五夜を楽しむのもおすすめです。

相続登記専門 司法書士無料
相談会の開催(要予約)



令和6年4月1日に施行された不動産の相続登記義務化に伴い、相続登記に関する相談を司法書士が無料でお受けします。

■日時 9月25日(水)
13時~13時45分、14時~14時45分
15時~15時45分、16時~16時45分

■場所 市役所矢本庁舎会議室
※会場を案内しますので、総合案内または復興政策課までお声がけください。

■対象 市内にある不動産の所有者またはその相続人(今後見込みのある方を含む)

■内容 不動産の相続が生じたが何から始めれば良いか相談したい、将来子供に不動産を相続するのにトラブルがないように準備したいなどの悩みに、司法書士が相談をお受けします。

■料金 無料

■申込 宮城県司法書士会へ電話予約
(相談枠は先着順)
☎022-263-6755

■問 復興政策課地方創生・基地対策係
☎内線1234

お知らせ

9月は船員労働安全
衛生月間です

SDGs 8
問 東北運輸局石巻海事事務所
☎95-12228

毎年9月は、船員労働安全衛生思想の普及、船員の災害防止・疾病予防を目的として、全国一斉にさまざまな取り組みが行われます。

石巻海事事務所と船員災害防止協会石巻地区支部では、船舶への訪船活動などを実施し、船員の安全衛生対策の推進を図ります。

相談

宮城県東部保健福祉事務所
定例相談

SDGs 3
問 宮城県東部保健福祉事務所
母子・障害班 ☎95-14331

精神保健福祉相談

■日時 9月18日(水)14時~17時(予約制)

■対象 眠れない、イライラする等のこころの健康について相談したい方や精神科医療機関への受診を迷っている方・家族

■内容 精神科医による個別相談

アルコール関連相談

■日時 9月20日(金)10時~15時(予約制)

■対象 アルコールやギャンブル関連の問題で困っている方・家族・関係者

■内容 精神保健福祉士による個別相談

社会的ひきこもり

(思春期・青年期等)専門相談

■日時 9月12日(木)13時~17時(予約制)

■対象 ひきこもり状態にある方、または家族や関係者

■内容 精神保健福祉士による個別相談

■場所 宮城県東部保健福祉事務所(住所:石巻市あゆみ野5丁目7番地、県石巻合同庁舎)

無料弁護士移動相談会

SDGs 16
問 (公財)みやぎ産業振興機構
☎0120-418-618

取引上の悩み、トラブル、疑問等があったら、弁護士のアドバイスを受けてみませんか。

■日時 10月31日(木)13時~16時(各人時間予約制)

■場所 石巻合同庁舎502会議室

■対象 中小企業・個人事業者の事業者間取引問題

■申込締切 10月24日(木)
(締切が過ぎても受け付ける場合があります)

16 東松島市税務相談

SDGs 16
問 総務課総務係
内線1217

市では、税理士による無料税務相談を実施します。希望する方は電話予約のうえ利用ください。

■日時 9月24日(火)10時~15時45分まで(12時~13時は除く)

■場所 市役所矢本庁舎

■対象 1階101会議室
市内在住の方

■相談内容 内容は問いません。相談料は無料です。

■申込

・相談を希望の方は電話予約をしてください。

・当日は30分を目安として相談を受付けます。

・電話予約者優先となります。

・空きがある場合は予約のない方でも相談を受付けます。

3 いこもこ心理相談

SDGs 3
問 健康推進課子ども健康係
☎内線3108

イイイヤ期や思春期の対応、お子さんの成長や育ちに合わせたかわり方などについて、心理士による個別相談を行います。気軽に相談ください。

■日時 9月11日(水)10時、11時、13時、14時(各50分ずつ)

■場所 矢本保健相談センター

■担当

滝沢晋也先生(臨床心理士)

■申込 相談日の前日までに電話で申し込みください

3 こころの健康相談
(大人の方)

SDGs 3
問 健康推進課健康支援係
☎内線3114

精神科医療機関への受診を迷っている、眠れないなどのこころの悩みを抱えている方・その家族が対象です。

■日時 9月12日(木)14時~15時16時(予約制、1人50分)

■担当 ひかりサステクニックス 加藤光三医師

■場所 矢本保健相談センター

■申込 相談日の前日までに電話で申し込みください

【9月の各種特設相談】相談者の秘密は厳守します。気軽に利用ください。

相談名	日時	場所(住所など)	相談内容	問・申込
特設人権相談	6日(金)10時~15時 ※予約不要	市役所鳴瀬庁舎	いじめ、暴力、隣近所とのめも事、その他人権に関する相談	■問 仙台法務局石巻支局 ☎0225-22-6188 市民生活課戸籍住民係 ☎内線1122
消費生活相談	月・水・金曜(祝日を除く)9時~15時	市役所市民生活課(1階:消費生活相談室)	悪質商法、不当請求、契約トラブル(クーリングオフ)などの消費生活をめぐる問題に関する相談	■問 市民生活課消費生活相談員 ☎内線1294
行政相談	13日(金)13時~15時	市役所矢本庁舎101会議室	国・自治体の行政や郵便局・NTT、独立行政法人などの業務に関する相談	■問 総務課総務係 ☎内線1217
法律相談	19日(木)10時~16時	市役所矢本庁舎101会議室	弁護士による家族、多重債務などの法律相談	



乳幼児健康診査・健康相談のお知らせ〈9.10.11月〉

対象者には、改めて通知しますが、通知が届かない方や新たに転入された方、都合のつかない方は下記まで連絡ください。
1歳6か月児と3歳児は、健診時間の短縮のために健診票の事前返送にご協力ください。
※妊産婦・子ども健康相談は予約が必要となりますので、子育て支援アプリまたは電話で予約ください。

	乳幼児健康診査＜受付時間：12時40分～13時20分＞								妊産婦・子どもの健康相談 ※要予約
	4か月児		1歳6か月児		2歳6か月児		3歳児		
	日程	生まれ月	日程	生まれ月	日程	生まれ月	日程	生まれ月	
9月	27日（金）	令和6年5月	24日（火）	令和5年2月	25日（水）	令和4年2月	26日（木）	令和3年4月	18日（水）
10月	25日（金）	令和6年6月	31日（木）	令和5年3月	29日（火）	令和4年3月	28日（月）	令和3年5月	21日（月）
11月	29日（金）	令和6年7月	28日（木）	令和5年4月	27日（水）	令和4年4月	26日（火）	令和3年6月	20日（水）

■場所 矢本保健相談センター ■問 健康推進課子ども健康係 ☎内線3102・3108

母子健康手帳・母子健康手帳別冊の交付

- 対象 妊娠された方、母子健康手帳をなくした方
- 交付方法 矢本保健相談センターで助産師または保健師による面談後に交付します
- ※同時に出産応援給付金申請の対応も行います。
- ※手続きの際に妊娠された方ご本人のマイナンバーカード（個人番号）、通帳（振込先金融機関名、口座番号、口座名義人がわかるもの）が必要です。
- 申込 事前に子育て支援アプリまたは電話での予約が必要
- ※子育て支援アプリで予約する場合は、右記二次元コードからダウンロードいただき、アプリを使用して妊娠届出を行い、アンケートに入力いただいた上で、予約をしてください。

出産応援給付金とは

申請いただいた妊婦さんへ、妊婦さん1人に対し5万円を支給します。母子健康手帳交付時の面談を行った方が対象となります。

赤ちゃん訪問（乳児家庭全戸訪問）

- 対象 出産後まもなくの赤ちゃんおよび出産後のお母さん
 - 内容 赤ちゃんの体重測定と成長の確認、お母さんの体調や授乳等の子育てに関する相談
 - 方法 助産師または保健師による家庭訪問
 - ※同時に子育て応援給付金の申請を行います。
 - ※市外の里帰り先などに訪問を希望される方は相談ください。
 - 申込 出生連絡票を郵送または市民生活課窓口へ提出いただいた後に、電話で日程調整します。
- 子育て応援給付金とは
- 申請いただいた保護者へ、お子さん1人に対し5万円を支給します。赤ちゃん訪問を終えた方が対象となります。
- ※妊娠届出時に必ず東松島市子育て支援アプリ「すくすくアプリひがマーチ」の登録をお願いします。妊娠中のアンケートの回答や面談の予約等に使用、妊娠・出産・子育てに関する情報も随時発信しています。
- 問 健康推進課子ども健康係 ☎内線3102・3116



アプリのダウンロードはこちらから

休日診療担当医院表〈2024年（令和6年）9月分〉

●東松島地区医院・薬局〈診療時間：9時～17時〉

主に日曜日・祝日の日中に急患・診療対応を行っている医療機関です。診療が必要な場合は電話確認をしてから受診してください。

月日	医院名	電話番号	薬局名	電話番号
9月1日（日）	永沼ハートクリニック	82-6680	ウジエ調剤薬局赤井駅前店	84-2911
9月8日（日）	やもと内科クリニック	98-3260	フロンティア薬局矢本店	90-3908
9月15日（日）	ひかりサnteクリニック	84-1333	和薬局	84-2711
9月16日（月・祝）	野蒜ヶ丘痛みのクリニック	98-6662		
9月22日（日）	仙台ペインクリニック石巻分院	82-1310	ウジエ調剤薬局矢本店	84-3053
9月23日（月・祝）	森さい生医院	98-8891		
9月29日（日）	イオンタウン矢本内科	24-6119	ツルハドラッグイオンタウン矢本調剤薬局	82-1268

●石巻市夜間急患センター（石巻市蛇田字西道下71 ☎94-5111）

主に平日から土曜日・日曜日・祝日の夜間に急患、診療対応を行っている医療機関です。一次救急施設のため、応急処置が原則です。
診療が必要な場合は電話確認をしてから受診してください。

(1)夜間	診療科目	曜日	時間	診療科目	曜日	時間
内科		月～土	18時～翌朝7時	小児科	月～金	19時～22時
		日曜日、祝日	18時～翌朝6時		土曜日	18時～翌朝7時
外科		月～土	18時～翌朝7時		日曜日、祝日	18時～翌朝6時
		日曜日、祝日	9時～17時、18時～21時			

(2)小児科休日急患担当医院〈診療時間：9時～17時〉

主に日曜日・祝日の日中に子どもの急患・診療対応を行っている医療機関です。診療が必要な場合は、電話確認をしてから受診してください。

月 日	医 院 名	住 所	電話番号
9月1日（日）	石巻市夜間急患センター	石巻市蛇田字西道下71	94-5111
9月8日（日）			
9月15日（日）			
9月16日（月・祝）			
9月22日（日）			
9月23日（月・祝）			
9月29日（日）			

●市内救急医療機関〈二次救急〉

二次救急とは、入院や手術を要する重症患者を365日24時間体制で受け入れる救急医療です。
基本的には、紹介や搬送される形で受け入れる点が特徴的です。

病院名	住所	電話番号
真壁病院	東松島市矢本字鹿石前109-4	82-7111
仙石病院	東松島市赤井字台53-7	83-2111

●救急電話相談

夜間や休日の急な病気やけがで、救急車を呼んだ方が良いのか迷うときや、応急処置の方法が知りたいときの相談ダイヤルがあります。

区分	電話番号	時間
おとな救急 電話相談	①#7119 ②022-706-7119	平日 〈午後7時～翌午前8時〉
		土曜日 〈午後2時～翌午前8時〉
		日曜日・祝日・年末年始 〈午前8時～翌午前8時〉
子ども救急 電話相談	①#8000 ②022-212-9390	毎日 〈午後7時～翌朝午前8時まで〉

※相談と助言を目的とするものです。緊急、重症と考えられる場合は、迷わず119番に電話してください。
※固定電話やIP電話など①をご利用いただけない場合は②の番号でかけてください。

●歯科休日救急診療〈診療時間：9時～17時〉

石巻市内の歯科休日救急診療は、東松島市在住の方も利用できます。診療が必要な場合は、電話確認をしてから受診してください。

■問 石巻歯科医師会休日診療所 ☎94-8223

行政区等	氏名
美里町	や 八木 俊介
月浜	す 鈴木 七海
石巻市	ほ 星 航大
下町一	お 大友 郁絵
南六	み 三浦 優希
南六	な 三浦 希
貝田	ほ 保原 恵里
小分木	お 小野 悠輝
自衛隊	か 角張 花織
自衛隊	し 柴田 理来
上戸一	い 伊藤 貴亮
上戸三	さ 齋藤 佳菜

「結婚おめでとう」がきます

行政区等	氏名	保護者
貝殻塚二	今 泉 柚乃	い 今泉 伸吾
柳北	あ 阿部 大珠	あ 阿部 大彦
上納	な 中川 麻太	な 中川 稜汰
南四	あ 阿部 妃莉	あ 阿部 葉奈
若葉	お 大橋 由依	お 大橋 真一
小野下	う 内海 楓人	う 内海 賢人
あおい二	き 木村 月葵	き 木村 愛夢
寺	さ 佐野 結星	さ 佐野 星南
上町三	く 熊谷 遙真	く 熊谷 祥太
横沼二	こ 今野 莉緒	こ 今野 瑞樹

お誕生おめでとうがきます

令和 6 年 7 月掲載依頼分
7 月 1 日～31 日
※敬称略希望者のみ掲載しています。
※年齢は、実年齢を掲載しています。
■戸籍のまどの掲載に関する問
市民生活課戸籍住民係
☎内線 1334・1331



戸籍のまど

行政区等	氏名	年齢
道地	お 尾形 みよ子	91
小野下	お 岡崎 洋一	80
関の内一	さ 佐藤 則雄	69
往還下	あ 熱海 純一	76
横沼一	さ 澤里 秀康	74
前里	か 片倉 かつ	86
小松台	た 村上 久恵	84
二反走	武 田 みよこ	97
里南	お 尾形 ちよ子	90
亀岡東	樋 口 静夫	76
里南	さ 櫻井 夕チヨ	87
根古	い 伊藤 いた子	71
塩入	へ 邊見 孝子	96
貝田	お 菊池 勝士	85
鹿妻一	及 川 仁一	80
上戸四	土 井 恵子	83
四反走	矢 代 紀章	51
南六	千 葉 生郎	90
根古	布 藤 義勝	87
あおい一	く 熊谷 絹子	85
南新二	あ 阿部 宣子	83
裏一	か 片平 愛子	88
下町一	ほ 星 雅俊	66
作田浦	し 新貝 貢一	80
貝殻塚一	こ 今野 恵子	90
西新町	か 加藤 吉男	91
小分木	た 武田 昭子	95
上下堤	上 野 小 子	98

お悔やみ申し上げます

4 夏の思い出をみんなに

新刊本の貸出についてのお知らせ

8月20日から、市役所大溜分庁舎で新刊本の貸出を行っています。冊数が少ないため、貸出日程、貸出点数など、以下のとおりです。

- 貸出日 隔週火曜・木曜の週2回
- 9月の貸出日 9月3日（火）、5日（木）、17日（火）、19日（木）
上記日程以外は貸出を行いませんのでご注意ください。
- 貸出時間 10時～16時
- 貸出冊数・期限 一人3冊まで、2週間

※場合により時間および人数の閲覧制限あり。

■問 東松島市図書館 ☎82-1120

4 夏の思い出をみんなに

むすび丸春日パーキングエリア 歴史体験まつりを開催します

- 日時 9月14日（土） 10時～14時まで
- 場所 三陸自動車道 むすび丸春日パーキングエリア（下り線）屋外広場
- 参加費 無料・申込不要
- 内容 勾玉づくり、火おこし体験、貝のアクセサリやキーホルダーづくりなど、歴史にちなんだいろいろな体験が楽しめます。
- 主催・問 宮城県道路公社 ☎022-263-0566

4 夏の思い出をみんなに

第2回 美馬森フリ馬を開催します

美馬森八丸牧場で「第2回美馬森フリ馬」を開催します。

本イベントは牧場 OPEN DAYとし、物の持続可能性を高めるためにフリーマーケットを馬のいる牧場内で行います。当日は乗馬体験やふれあい餌付け体験などの催しも行います（有料）。

入場無料でどなたでも参加できるイベントですので、皆さんのお越しをお待ちしています。

※開催判断を前日の夕方頃までにInstagram・facebookでお知らせします。なお、週間天気予報などで荒天・雨天が予想される場合は早めに中止決定をすることがあります。

- 日時 9月29日（日） 11時～15時
乗馬体験 13時～13時40分
餌付け体験 13時～15時
- 場所 美馬森フリ馬会場（住所：大塚字大東28-1）
- 問 （一社）美馬森Japan ☎090-9636-0325
Eメール info@mimamorijapan.com



11 消防団員募集

この街には あなたの笑顔を 守ってくれている 人たちがいます

■問 防災課消防・交通・防犯係 ☎内線1166



17 市民生活課

「東松島市公式LINE」友だち募集中

市民をはじめとする多くの皆さんに、「東松島市公式LINE」から市政情報やイベント等さまざまな情報をお届けしています。

■問 総務課市長公室秘書広報係 ☎内線1212



広告募集

市報ひがしまつしま 1日号に掲載しませんか？

▼詳しい内容は下記まで問い合わせください
総務課市長公室秘書広報係 ☎内線1219



広告



車検の ナルセハタケヤマ

TEL 87-3818

各社新車、中古車販売
(有)鳴瀬畠山自動車
〒981-0303 東松島市小野字中央2-2 FAX 87-3817

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	2	3	4	5	6	7
赤テ		体	テ		体	体テ
▲オール赤井まつり ▲第19回東松島市長杯 野球大会	◆市県民税第2期 納期限日 ◆国民健康保険税・介 護保険料・後期高齢 者医療保険料第2期 納期限日 ◆特定計量器の定期検 査(～3日(火)) ◎ 10:30	◆市税および税外収入 金収納・相談延長窓 口～19:00 ◆市民生活課証明書交 付延長窓口～19:00 ※マイナンバーカー ド交付【要予約】 ◆令和6年第3回東松島市 議会定例会(～27日) ■少年の主張石巻地区 大会(市コ) 13:00 ●鳴瀬未来中リサイク ル資源回収	▲なないろの芸術祭 (～7日(土))	▲囲碁将棋のつどい ◎ 10:00	◆特設人権相談 (鳴庁) 10:00	■ほっとふる土曜オープン (矢子) 9:00

8 赤テ ■縄文村講演会 ▲矢本西地区バレーボール大会 ▲第19回東松島市長杯野球大会 ◆マイナンバーカード休日交付窓口(要予約) ▲東松島寄席 六華亭遊花 東北弁落語会 小セ 10:30	9	10 体 ◆農地転用等締切日(農業委員会) ●鳴瀬幼稚園親子遠足	11 テ ◆市民防災デー ●のびる幼稚園祖父母参観	12 ▲囲碁将棋のつどい ◎ 10:00 ●矢本はなぶさ幼稚園保育参観日	13 体 ●鳴瀬幼稚園祖父母参観 ●小学校祖父母参観日(大塩、矢本西) ◆行政相談 ◎ 13:00	14 体テ ▲第1回東松島市長杯北日本スーパー古希軟式野球大会<~15日> ■健康診査・がん検診 西セ ■おはなし会 曲セ 10:30
---	--------------------------------------	---	--	---	---	---

15 赤テ ◆令和6年度女性ミートィング (西セ) 〈～16日(月・祝)〉 ※要予約	16 敬老の日	17 ◆市税および税外収入金収納・相談延長窓口 ～19:00 ◆市民生活課証明書交付延長窓口 ～19:00 ※マイナンバーカード交付【要予約】 ●鳴瀬幼稚園未就園児なるせクラブ	18 テ ●矢本はなぶさ幼稚園未就園児親子教室	19 ▲囲碁将棋のつどい ㊟ 10:00 ■子育てママ・パパ向けセミナー (市コ) 10:00 ※要申込 ◆法律相談 ㊟ 10:00	20 体 ◆秋の交通安全運動 出動式 (市コ) 7:00	21 体テ ◆秋の交通安全運動 〈～30日(月)〉 ■おはなし会 (曲セ) 10:30 ▲粗大ごみの直接搬入土・日曜受入〈～22日(日)〉(鳴瀬一般廃棄物最終処分場)
--	-------------------------------	--	--	---	--	---

22 秋分の日 	23 振替休日	24	25 	26	27 	28 
▲献血(イオンタウン矢本) 10:00		◆税務相談  10:00	◆相続登記専門司法書士無料相談会  13:00～ ※要予約	▲囲碁将棋のつどい  10:00		●のびる幼稚園運動会 ●大曲保育所運動会 ●石巻地区中学校新人大会(～29日(日)) ■ほっとふる土曜オープン  9:00

29

赤テ

30

第2回美馬森フリ馬

(美馬森八丸牧場) 11:00

●市内中学校振替休業日

◆国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料第3期納期限日

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を安全なための17の目標

1 貧困をなくそう

2 健康と富強

3 持続可能な消費と生産

4 質の高い教育をみんなに

5 ジェンダー平等を實現しよう

6 安全な水とトイレを世界中に

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

8 働きがいや経済成長を

9 産業・技術革新の基盤をつくろう

10 人や国の不平等をなくそう

11 持続可能な都市とコミュニティ

12 つるぎをもち

13 気候変動に具体的な対策を

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさも守ろう

16 平和と公正をすべての人に

17 パートナーシップで目標を達成しよう

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2016年9月に国連総会で採択された持続可能な開発目標

平成30年6月15日、政府が選定した29自治体に宮城県で唯一東松島市が「SDGs（持続可能な開発目標）未来都市」に選定されました。市ではSDGsの達成に向けた取り組みを推進するとともに、広く皆さんにも知っていただくためにSDGsの17の目標を表したアイコン（図柄）を市報で使用しています。

自転車乗車時のヘルメット着用は
法制化されました

本気で検討

ヘルメットの着用!

まずは確認

自転車保険に加入していますか?

ヘルメットで

極める!

問い合わせ	 東松島市役所（本庁舎）	82-1111	 市図書館	82-1120	 大塩地区体育館（管理：大塩市民センター）	82-7532	 大曲市民センター	82-5965
	 東松島市役所（鳴瀬庁舎）		 市コミュニティセンター	82-6969	 大曲地区体育館（管理：矢本東市民センター）	82-1180	 赤井市民センター	82-2075
	 矢本保健相談センター	82-1111	 市民体育館	82-9030	 奥松島運動公園	88-4588	 大塩市民センター	82-7532
	 奥松島縄文村歴史資料館	88-3927	 矢本運動公園	82-6804	 健康増進センター ゆぶと	84-3855	 小野市民センター	87-2067
	 老人福祉センター	83-2717	 赤井地区体育館	82-6803	 矢本東市民センター	82-1180	 野蒜市民センター	88-2056
	 矢本子育て支援センター	84-2676	 鷹来の森運動公園	82-1101	 小野地区体育館（管理：小野市民センター）	87-2067	 宮戸地区復興再生多目的施設（おおみな）	86-2177
	 鳴瀬子育て支援センター	87-2338						



●令和5年同時期計 ()内は前年比 ●令和3年同時期計 ()内は3年前比
38,537人(-508) 16,655世帯(+85) 39,432人(-1,403) 16,400世帯(+340)